

保護者様

玉名市立天水中学校
校長 福田 賢一

令和3年度学校評価アンケート（7月）集計結果と考察について

初秋の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。

さて、7月に実施しました学校評価アンケートでは、たくさんの皆様にご回答いただきありがとうございます。

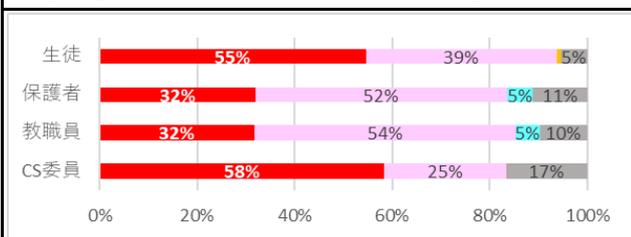
そのアンケート結果と考察についてお知らせいたします。

なお、グラフ中の「CS委員」とは、学校運営協議会委員を指します。

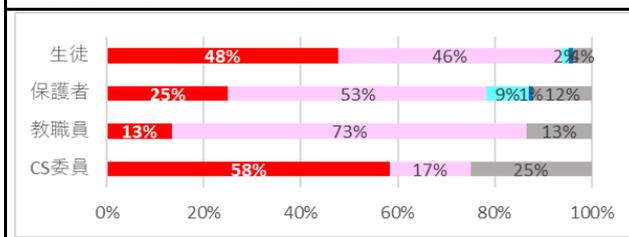
この結果を生かして保護者の皆様、地域の皆様との連携を深めながら、本校の教育活動に取り組んでいきたいと思っております。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

■ そう思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 分からない

1. 学校は、学力を伸ばすためにわかりやすく丁寧な授業づくりに取り組んでいる。



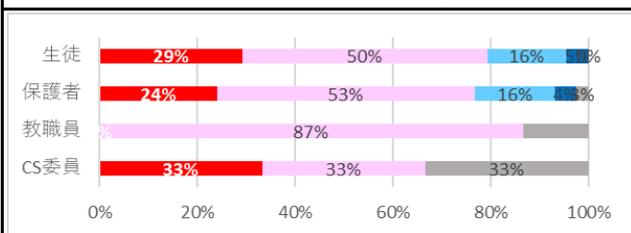
2. 学校は、生徒一人一人の課題に応じて丁寧な学習指導をしている。



【学校から】

CS委員と生徒の評価が非常に高く、特に約9割強の生徒が肯定的に捉えている。CS委員にとってはコロナ禍での授業公開等の場面が減り「分からない」の割合が多かった。今後さらに学校のホームページや学級通信等を使って、確かな情報を家庭や地域に積極的に発信していくことが課題である。

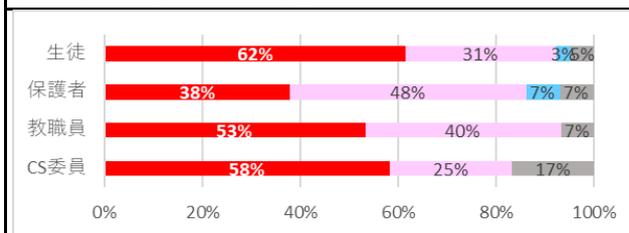
3. 生徒は、課題の解決に向けて自ら進んで粘り強く学習しようと努力している。



【学校から】

生徒・保護者や教職員ともに8割程度が肯定的に捉えている。100%に少しでも近づけるよう継続的に取り組んでいきたい。

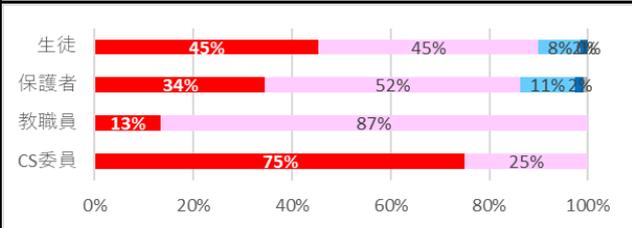
4. 学校は、いじめや差別を許さない学校や学級づくりに努めている。



【学校から】

県や全国学力調査でのアンケート調査でもこの項目に関しては肯定的な値が非常に高く、学校での取り組みや活動が生徒間や地域や保護者まで伝わっていることがうかがえる。

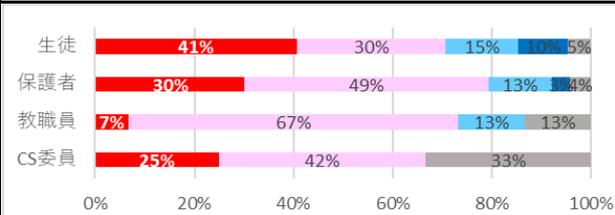
5. 生徒は、いつでもどこでも誰にでも気持ちのよいあいさつができています。



【学校から】

教職員にも実感がありCS委員の方からの評価も高いことから、地域では気持ちのよい挨拶ができていくことがうかがえる。この結果に安心することなくさらに高みを目指して取り組んでいきたい。

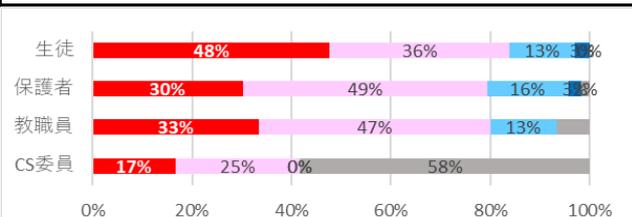
6. 生徒は、将来の夢や希望、目標を持っている。



【学校から】

生徒・保護者・教職員とCS委員の評価がほぼ一致しており、「将来の夢や希望が持っていない」が約3割を占めている。個々の能力や適性を見極めながらキャリア教育の充実を図りたい。

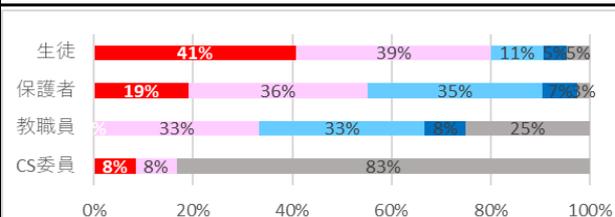
7. 生徒は、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣が身に付いている。



【学校から】

約8割ができていくことが生徒や保護者の評価から分る。今後も100%を目指して幼保小中連携を中心に、家庭とも連携をとりながら継続して取り組んでいく必要がある。

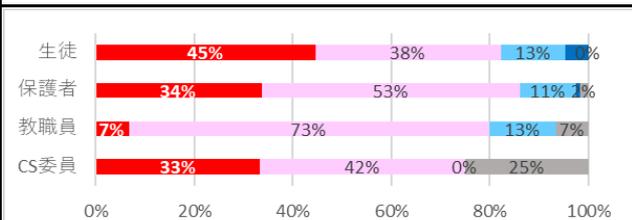
8. 生徒は、ゲームやネット利用に関する家庭でのルールを守れている。



【学校から】

今後オンライン学習やタブレットの活用なども増え、適切な情報教育がより一層求められる。小中一貫教育で取り組んでいるメディアコントロールの充実と家庭でのルール作りも不可欠である。

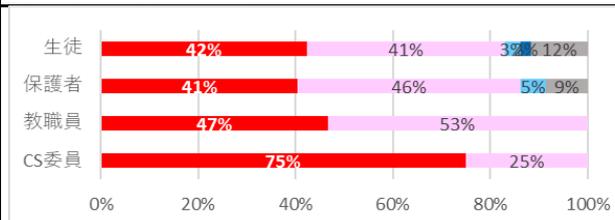
9. 生徒は、自らの健康安全意識及び体力の向上に努めている。



【学校から】

地域を自分たちで見て回り、危険箇所を把握したり駐在所や消防署の方の講話を聞くなどして安全を確認する取組を行った。体力面では熱中症予防や感染症拡大防止に努めながら、陸上練習や部活動などに取り組んでいきたい。

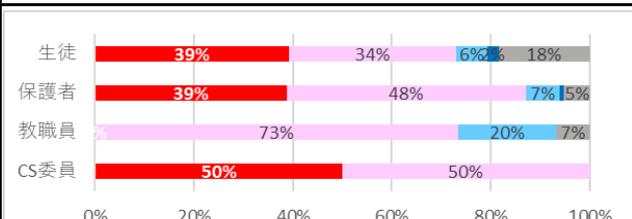
10. 学校は、地域に開かれ、地域とともにある学校づくりに努めている。



【学校から】

他の項目と違い、生徒の評価が最も低くなっている。コロナ禍での厳しい活動制限がある中で、若手事業者の話聞く機会等増やすなどして、地域とともにある学校づくりに努めていきたい。

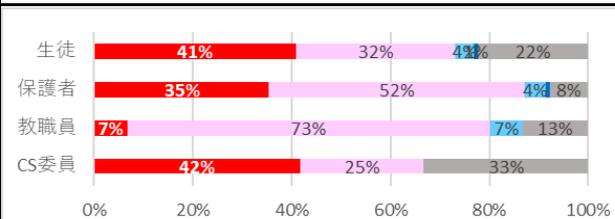
11. 学校は、保護者や地域に対して教育活動の様子をわかりやすく伝えている。



【学校から】

紙面での情報発信（学校だより・学級通信など）が生徒の手から保護者へ届いていないという声も多く聞かれる。ホームページや安心メールを利用して確実な情報の伝達に努める。

12. 学校は、保護者や地域に対して人権教育や特別支援教育等の啓発に努めている。



【学校から】

教職員が感じている以上に生徒・保護者や地域では絆プロジェクトを通して一人一人を大切にすると人権教育や特別支援教育の考え方が定着してきたことがうかがえる。保護者や地域への啓発等をさらに進めたい。